

洛和会音羽病院

地域連携ニユース



3

〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 TEL 075 (593) 4111(代) <http://www.rakuwa.or.jp/otowa/>

2023 March

Cancer Treatment

直腸がんを ロボット支援手術で切除



洛和会音羽病院 外科
 まつした たかかず
 部長 **松下 貴和**

専門分野

消化器外科、内視鏡外科、肝胆膵外科

専門医認定(資格など)

- 日本外科学会外科専門医/指導医
- 日本消化器外科学会消化器外科専門医/指導医/消化器がん外科治療認定医
- 医学博士
- 臨床研修指導医



洛和会音羽病院 外科
 はなだ けいた
 医長 **花田 圭太**

専門分野

内視鏡外科、消化器外科

専門医認定(資格など)

- 日本外科学会外科専門医
- 日本消化器外科学会消化器外科専門医/消化器がん外科治療認定医
- 日本内視鏡外科学会内視鏡外科技術認定医
- 日本食道学会食道科認定医
- 京都大学医学博士



2022年11月から直腸がんにおいてダヴィンチXiを用いたロボット支援手術を行っています。腹腔鏡手術に比べ、より精緻な手術が可能となり、機能温存や根治性の向上が期待できます。また、結腸がんに対してもロボット支援手術を行う体制を整えています。

check!

外科の詳細は
 こちらからご覧ください

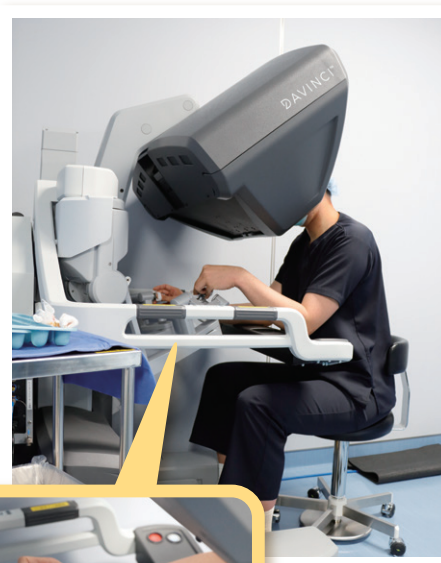


洛和会音羽病院 外科
ダヴィンチを用いた直腸がん手術件数の推移
(2022年11月～2023年2月)



身体の機能保持にも

ダヴィンチでは手振れ補正など機械的なサポートにより、術者の手の動きに合わせて手(鉗子)が動きます。精緻な手術によって骨盤神経叢が傷付くことなく、排尿・性機能の保持と早期回復が見込めます。また、ロボットの手に施された多関節機能で骨盤深部での手術操作が可能のため、肛門温存の可能性が高まります。



再発・合併症の防止

直腸がん症例をご紹介いただき、ロボット支援手術の症例数がコンスタントに増加しています。実際にロボットを使用して感じるのは、腹腔鏡の鉗子が届かない場所での操作ができ、より繊細な手術が可能になっているということです。このようなロボット手術の利点が患者さんの再発や合併症の低減につながると考えています。

Check!

外科でのダヴィンチ使用の詳細はこちらからご覧ください



4月号は「心臓内科の最新の取り組み」を掲載します。

※内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

洛和会音羽病院 地域連携課

業務時間 月～金曜日：午前8時30分～午後8時
土曜日：午前8時30分～午後5時15分

連絡先

地域連携課直通
TEL 075 (593) 7725
FAX 075 (593) 4160
E-mail otowa@rakuwa.or.jp

ご意見・ご質問・ご要望などございましたらお申し付けください。

医療機関予約専用フリーダイヤル **0120 (607) 489**